

平成25年度 さいたま市水道事業会計のキャッシュ・フロー

- ◆ キャッシュとは「現金」や短期間に換金が可能な「預金等」のことであり、キャッシュ・フローは、この一定期間（一会計年度）の増減を表しています。
- ◆ キャッシュ・フローは、「業務活動」「投資活動」「財務活動」の3つの活動区分に分類しています。

I 業務活動によるキャッシュ・フロー ※水道料金収入、施設の維持管理費等 123.0 億円

企業が業務活動により、どの程度の資金を獲得したかを示します。
業務活動によるキャッシュ・フローでは、123億円の資金を生み出しています。
この資金は、水道施設の整備や借入金の返済などに充てています。

II 投資活動によるキャッシュ・フロー ※施設整備費、補助金等 ▲92.0 億円

企業が施設整備に、どの程度の資金を投下したかを示します。
投資活動によるキャッシュ・フローでは、老朽管布設替などの施設整備に、92億円を使用しています。

III 財務活動によるキャッシュ・フロー ※企業債の借入、償還 ▲27.1 億円

資金調達や借入金の返済などにより、どの程度のキャッシュが増減したかを示します。
財務活動によるキャッシュ・フローでは、企業債残高を縮減するため、借入れを元金償還額以下に抑制し、27億1千万円を使用しています。



平成25年度における全体のキャッシュ・フローは、3億8,741万円のプラスであり、順調な財政状態を維持することができました。